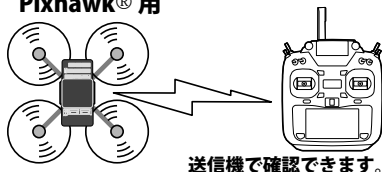


Pixhawk® 用テレメトリーアダプター

SBS-01ML

取扱説明書

ドローンフライトコントローラー
Pixhawk® 用



送信機で確認できます。

- ◆ バッテリー電圧
- ◆ バッテリー電流値
- ◆ 高度
- ◆ 対地速度
- ◆ 対気速度
- ◆ GPS 受信衛星数
- ◆ HDOP

●SBS-01ML対応プロポセット T16IZ SUPER

SBS-01ML



接続ケーブル (Pixhawk®1 用)



茶色→Pixhawk® 1

接続ケーブル (Pixhawk®2 ~用)



< SBS-01ML 仕様 >

用途: ドローンフライトコントローラー
Pixhawk® 用テレメトリーアダプター

全長: 180 mm

重量: 3.6 g

定格電圧: DC3.7 ~ 7.4 V

(使用可能電圧範囲 3.5 ~ 8.4 V)

このたびは Pixhawk® 用テレメトリーアダプター SBS-01ML をお買い上げいただきありがとうございます。本説明書をよく読んで正しい使い方により末永くお楽しみください。

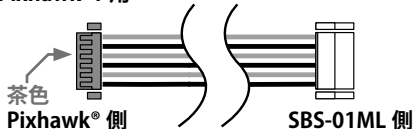
機能

●テレメトリー表示:

接続した Pixhawk® の各データがテレメトリー送信機にそれぞれ表示され、飛行中のドローンの状況が把握できます。

接続ケーブル

Pixhawk®1 用



Pixhawk®2 ~用



修理・アフターサービス、プロボに関するお問い合わせは弊社ラジコンカスタマーサービスへどうぞ

■双葉電子工業 (株)

ラジコンカスタマーサービス

〒299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080

TEL.(0475)32-4395

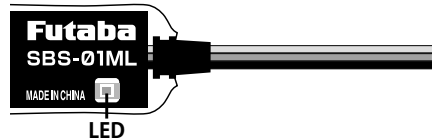
ログ機能について

テレメトリー機能に対応した送信機では SBS-01ML で取得したデータの他、各種センサーのログファイルを作成できます。ログファイルは「テレメトリーログコンバーター」を使うことで CSV ファイルに変換可能です。「テレメトリーログコンバーター」につきましては、www.rc.futaba.co.jp ⇒ソフトウェア・ダウンロードで確認してください。

スロット設定

スロット No. は初期設定で開始スロット 16 に設定されています。SBS-01ML は情報量が多いため 16 個の連続するスロットを使用します。SBS-01ML で開始スロットとして使用できるのは、8 と 16 です。スロット No. の変更や表示方法、アラームの設定などはテレメトリー対応送信機の説明書をご参照ください。

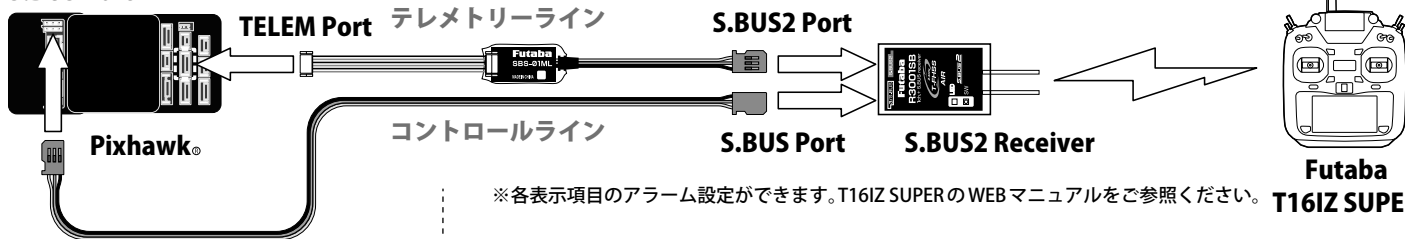
LED 表示



緑点滅	フライトコントローラー-応答待ち
緑	正常動作時
赤	無信号時
緑 / 赤点灯	スロット No. 設定時
緑 / 赤交互点滅	異常時 (カスタマーサービスにお問合せください。)

接続図

S.BUS Port



※各表示項目のアラーム設定ができます。T16IZ SUPER の WEB マニュアルをご参照ください。T16IZ SUPER

使用方法

- SBS-01ML を受信機の S.BUS2 端子に接続します。
- SBS-01ML のコネクタに接続ケーブルを接続し、フライトコントローラーのテレメトリー端子 (TELEM1 または TELEM2) と接続します。

※接続前に、フライトコントローラーのテレメトリー端子通信速度が、57600 bps に設定されていることをご確認ください。(デフォルトは 57600 bps です。)

※ Pixhawk® 1 と Pixhawk® 2 以降では、テレメトリー端子のコネクタが異なりますので、コネクタに合わせて接続ケーブルを選択してください。

※フライトコントローラーから MAVLink プロトコルを使用し、右表のデータを取得して表示しています。これらのデータを使用しない機器には対応していません。

表示項目	MAVLink	
	メッセージ	フィールド
GPS1 衛星数	GPS_RAW_INT	satellites_visible
GPS1 HDOP	GPS_RAW_INT	eph
GPS2 衛星数	GPS2_RAW	satellites_visible
GPS2 HDOP	GPS2_RAW	eph
高度	GLOBAL_POSITION_INT	relative_alt
対地速度	VFR_HUD	groundspeed
対気速度	VFR_HUD	airspeed
電圧 1	BATTERY_STATUS	voltages[0] (id = 0)
電流 1	BATTERY_STATUS	current_battery (id = 0)
電圧 2	BATTERY_STATUS	voltages[0] (id = 1)
電流 2	BATTERY_STATUS	current_battery (id = 1)

※全ての Pixhawk® フライトコントローラーとの動作を保証するものではありません。

※SBS-01ML はソフトウェア・アップデートに対応しています。最新のソフトウェア・マニュアルは、こちらからダウンロードすることができます。

<https://www.rc.futaba.co.jp/support>

警告

- ① SBS-01ML は必ずテレメトリー機能付 Futaba 受信機の S.BUS2 ポートに接続して使用する。
■従来の S.BUS ポート、CH 出力ポートに接続しても動作しません。
- ① コネクタの極性に注意する。
- ① コネクタはしっかり差す。
■飛行中にコネクタが抜けると操縦不能になり、大変危険です。
- ① 防振対策を施し、燃料や水分がかからない位置に取り付ける。
■本製品には電子部品が使用されています。振動、衝撃、高温等に対する保護対策を施してください。
- ① 配線ケーブルは機体搭載時、引っ張られた状態ではなく多少余裕があるようにする。
■ケーブルが引っ張られた状態だと、振動により、配線切れやコネクタ抜けによる、動作不良の恐れがあります。
- ① 磁性体付近に搭載しない。
■磁性体に近いと電流値が正しく測定できない場合があります。
- ① 組立後は必ず動作検査を行う。
■検査が終わるまでは飛行させないでください。
- ① 本紙に記載された用途以外には使用しない。



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用

双葉電子工業株式会社 ホビーラジコン事業センター・営業部

〒299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080 TEL:0475-32-6111 FAX:0475-32-2915

©FUTABA CORPORATION 2022年12月 第1版